

子どもセンターニュース

NO.64 2017.2.27 発行

発行元：NPO 法人子どもセンターあさひ

「チャイルド・
ユースサポート章」
内閣府より受章



寺子屋「歌舞伎メイク～隈取に挑戦～」

TOPICS

- チャイルド・ユースサポート章受章
- 法人設立15周年記念事業
- 年間スケジュール
- 卒業しきっちん



2017年3月11日(土)
創作歌舞伎「牛若丸」



春のおたのしみ

わくわく子どもキッチン



ちらしずし

3/5
(日)

歌舞伎「牛若丸」



3/11
(土)

会場：子どもセンター

特定非営利活動法人 (NPO 法人) **子どもセンターあさひ**

〒535-0031 大阪市旭区高殿 6-17-10-201 TEL06-6951-0055 FAX06-6951-0056

子どもセンターあさひ けんさく

facebook : www.facebook.com/kodomo.center e-mail : asahi@kodomo-center.org



創作歌舞伎「牛若丸」(前進座)

3/11 (土) 開演15:00 (開場14:30) 会場: 国立文楽劇場

参加費 (4才以上必要/全席指定/当日500円増)

会員: 会費のみ・一般: 大人 3800 円・子ども 3000 円

京都公演 (先斗町歌舞練場) を観させていただきました。舞台は国立文楽劇場と同じく花道があり、主役たちは結構花道で演技していて、ますます花道の良さを感じました。歌舞伎は言葉が難しいイメージで子どもには難しいかなと感じますが、今回の「牛若丸」は三場面に分かれていて、少しずつ短編集を観てる感じで、アクションシーンもあったり観やすかったです。かぶりつきで観られるので、やはり着物や舞台ならではの華やかさに目を引かれました。舞台上での衣装チェンジも見どころです。



鞍馬寺
本堂前の
パワースポット



2/26 (日) (鞍馬寺・五条橋)
「牛若丸」京都ゆかりの地めぐり

歌舞伎にも出てくる、牛若丸が幼少期過ごした鞍馬寺、弁慶と出会った五条橋を訪ねました。鞍馬山に住む天狗に武芸を習い、原生林の山道で夜な夜な修行したとされる牛若丸。現地ガイドの方に歴史を教えていただきながらゆかりの地をめぐりました。子どもの足で山道は大丈夫かなあと心配していましたが「平成の牛若丸」ごとく子ども達の足並みは軽く、大人がついていくのにやっと。観劇時に訪ねた地がよみがえるかな？



五条橋
「牛若丸と弁慶」像前にて

遊びにきてね～



当日ロビーにて、ぬりえコーナー・こどもおみくじ・歌舞伎顔出しパネル手作りグッズ販売 歌舞伎フェイスパック & オリジナル手ぬぐい 地域のお店屋さんなどにご提供いただいたカンパ商品などの販売



1/29 (日) 歌舞伎メイク「隈取」に挑戦！

前進座さんやメイク道具やさんにやり方を教えていただきチャレンジしました～はじめは嫌がっていた子ども達も、「歌舞伎大好き！隈取したかった～」と初めて寺子屋に参加してくれた子にひっぱられてか、みんなノリノリでメイクに集中。たくさんある隈取の見本から選び「あれ？黒子になる子まで最後は着物でハイポーズ！



「旭子ども劇場」が 42 年前にこの地域に誕生し、その教育文化運動を引き継ぎ、大阪府下の子ども達に広げられ、NPO 法人子



ボランティア交流会

15 周年を記念しての創作歌舞伎「牛若丸」の取り組みは、どうすきました。この大学生参加してもらえるか、参加費を抑えるためのカンパ集めの知恵も出し合い、自分が好きなこと・得意なこと・自分にできることを実行しています。そういった大人の姿が子ども達にも少なからず響いているようです。寺子屋



で小学生にずっと寄り添ってきくれた大学生が社会人になるので、おれのサプライズダンスを披露しようとなりました。ダンスが苦手な子はピアノを弾いたりプレゼントを作ったり、当日来れなくてもダンスを中学生が教えてくれたり、歌が得意な子は歌をと、子ども達も自分にできることを考え自然に実行できるように行きました。この大学生が、学年も個性もバラバラの小学生の中に入り、まさに体当たりで向き合ってくれたから、子ども達も素直その喜びが束になると社会をつくる原動力となる。そんな活動をもに作る仲間、ご支援いただける方をつなげていく子どもセンターでありたいです。

自分にもできることを 15 周年を記念しての創作歌舞伎「牛若丸」の取り組みは、どうすきました。この大学生参加してもらえるか、参加費を抑えるためのカンパ集めの知恵も出し合い、自分が好きなこと・得意なこと・自分にできることを実行しています。そういった大人の姿が子ども達にも少なからず響いているようです。寺子屋

で小学生にずっと寄り添ってきくれた大学生が社会人になるので、おれのサプライズダンスを披露しようとなりました。ダンスが苦手な子はピアノを弾いたりプレゼントを作ったり、当日来れなくてもダンスを中学生が教えてくれたり、歌が得意な子は歌をと、子ども達も自分にできることを考え自然に実行できるように行きました。この大学生が、学年も個性もバラバラの小学生の中に入り、まさに体当たりで向き合ってくれたから、子ども達も素直その喜びが束になると社会をつくる原動力となる。そんな活動をもに作る仲間、ご支援いただける方をつなげていく子どもセンターでありたいです。

で小学生にずっと寄り添ってきくれた大学生が社会人になるので、おれのサプライズダンスを披露しようとなりました。ダンスが苦手な子はピアノを弾いたりプレゼントを作ったり、当日来れなくてもダンスを中学生が教えてくれたり、歌が得意な子は歌をと、子ども達も自分にできることを考え自然に実行できるように行きました。この大学生が、学年も個性もバラバラの小学生の中に入り、まさに体当たりで向き合ってくれたから、子ども達も素直その喜びが束になると社会をつくる原動力となる。そんな活動をもに作る仲間、ご支援いただける方をつなげていく子どもセンターでありたいです。



年間スケジュール

人形劇「アラビアンナイト」 (人形劇団むすび座) 2018 年 3/4 (日) 会場: ドーンセンター	バイオリンコンサート 12 月 会場: 子どもセンター	子どもまつり 11 月 (予定) 会場: 子どもセンター	稲刈り 10/22 (日) 行き先: 結の里 (大阪府千早赤阪村)	海外作品 日程調整中 (9 月上旬)	キャンプ (8 月予定)	田植え合宿 6/10・11 (土日) 行き先: 結の里 (大阪府千早赤阪村)	みんなのおまつり 4/30 (日) 会場: 旭区民センター	歌舞伎「牛若丸」 (前進座) 2017 年 3/11 (土) 会場: 国立文楽劇場
--------------------------------------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------------	--------------------------	-----------------	-------------------------------------------------	-------------------------------------	----------------------------------------------------

2018 年 3 月 12 月 11 月 10 月 9 月 8 月 7 月 6 月 5 月 4 月 2017 年 3 月





とっても間近でみれて感激～ 小学生たちは、トリックを見破ろうと、あ～でもないこ～でもないと躍起…。参加型のマジックがいっぱいで、子どもも大人も大満足。また見たい！の声をたくさんいただきました。間近で楽しめるパフォーマンスの機会を増やしていきたいです！

クリスマス会

「マジックショー」の後は、幼児・小学生の親子合同のクリスマス会を楽しみました～ 小学生は前日にお菓子のツリーを完成させ、マジックショーの開演前には、昼食のシチューづくりやビンゴ大会の景品の準備など大忙し！大人チームは手作りナゲットツリーやケチャップライスづくりなど、こちらも大忙し！マジックショーでは子どもも大人も大いに楽しみ、昼食は手作りメニューや、田植え体験先の結の里さんから送ってもらった新米をおいしくいただきました！午後のクリスマス会では、子どもたちのパフェづくりやビンゴ大会など盛りだくさん！

普段学校ではわがままをしまいで込んでいても、センターではあるがままに自己主張し合えるので、話し合いが難航することもしばしば。クリスマス会の内容決めや用意の段階で一悶着あるかなあと思いきや、チームワークばっちりツリーを仕上げたり、小さい子たちとも仲良くパフェづくりをしたり…。みんな成長してるんだなあ実感。これも、いつも文句や愚痴を言われながらも寄り添ってくれているユース（大学生）のお陰だなあと思います。おまつりでの小学生のピタゴラスイッチに憧れてか、幼児さんが「今日もおうちでピタゴラスイッチつくってきた～」と。異年齢の中で響き合っている子どもたちの成長がこれからも楽しみです。



(NPO 法人子どもセンターあさひ代表)

おーちゃんのつぶやき

次女(4才)の話。おじいちゃんとおばあちゃんに預かってもらう日、お姉ちゃんも出かけるとわかり一人になると思った瞬間からくずりだした。普段はしっかり者だがこの日は違った。「おーちゃんといたい！」と大泣き。電車で間に合うか間に合わないかの瀬戸際だったので、強引に玄関まで出た。裸足のまま服を引っ張り泣き叫ぶ。それでも無理やり家を後にした。ライオンの気分で崖から…みたいに強くと心を決めた反面、時間なんてなんとかなると抱きしめてゆっくり話を聞いてあげた方がいいかな…そんなことを考えながら後ろ髪を引かれながら電車へ！そして夕方帰宅。帰ったら一番に僕のところに来ると思いきや、母ちゃんの膝にちょこんと座っていました。あれ？後ろ髪を引かれたのはなんやった？



年末恒例 貸つきもち



朝早くから学生ボランティアさんが手伝いに来てくれ、お正月用の杵つきもちを数百個とつくりました。みんな年々上手くなりスピードアップ。とっても頼もしい存在です！



ふるまいぜんざい

今年も大宮戎の時に、大宮神社前のお宅の軒先をお借りし手作りの鏡餅を切り分けて振る舞いぜんざいをさせていただきました。たくさんの地域の方と交流ができました。



1/22 (日) もちつきキッチン



味見の列



イチゴ大福とごまだんごつくったよ



「ケーキ屋さんになりたいからケーキ！」とメニューは即決のHちゃん！二人とも事前の練習流れの打合せもユースの大学生とがんばりました！

2/19 (日) そつぎょうしキッチン

年長さんの2名が先生役にチャレンジ！
メニュー：クッキー&いちごケーキ

学び合いが力に！



いつもは母とは離れて子ども達とユースの先生達だけで行うので母はキッチンの様子は見れませんが、今回は2歳の下の子がなかなか私から離れてくれず、下の子のそばでキッチンを見守っていました。様子を見てびっくり！！料理の途中に遊びたくていなくなってしまう子、説明と全然違うことをする子、泣いてばかりで参加できない子（うちの2歳…）。2歳から6歳の集まりなので当たり前ですが、そんな皆をユースの2人が声をかけたり、考えさせたり、促したり…。私なら大きな声出してさ！と言うときにも大きな声は出さず。「良く毎回やってくれてるなぁ！」と感謝ばかりです。子ども達もそんなユースの声かけに、遊びたい気持ちを抑えて料理をし、大きい子が小さい子を手伝い、参加しない子も周りの子を見て徐々に参加して。想像以上に子ども達はいろんなことを学び合っていました。

上の子は春から小学生なので卒業式をしてもらいました。初めは楽しいと感じていたキッチンが、小さな子がちゃんと料理をしてくれないことが自分のペースと合わず「皆がちゃんとしなくて嫌だ。行きたくない。お母さんと家にいたい」と泣いて行けない日もありましたが、頑張って参加し小さな子との接し方も分かったのか笑顔で参加できるようになりました。今回は先生役も務めることが出来ました。3人姉弟の2番目なのもあり、いつも誰かに頼り、前に出るなど全く出来ない性格でしたが、しっかりと皆に説明し料理を進めていました。家の様子とはまったく違いとても成長を感じました。皆のかわいい歌声に包まれた温かい卒業式。キッチンで学んだことが新生活で必ず力になると感じました。(2才・年長・小2の母 直美)

キッチン卒業式 (卒業生2名)

卒業証書と大学生から
手作りアルバムのプレゼント

～門出の言葉～

Hちゃん
「小学生になってもお料理いっぱいする！」
Sちゃん
「小学生になったら器械体操がんばる！」

自分の可能性

一年間寺子屋に関わり、子どもたちの発想の豊かさや優しさ、たくさんのごことに感動しながら活動を進めてきました。何をやるにも子どもたちからはやりたくないと言われ、やり始めても、何でこんなせなかかんねん！と反発されるばかり…ああ行きたくない…と何度思ったことでしょう。でも、行ってみんなと活動する度に、新しい一面を見ることや成長してる姿に感動すること、みんなから学ぶこともできて行ってよかったと思いました。自分のやりたいことをある程度でき、周りのことをあまり考えなくても良い幼児とは違って、小学生になると友だち作りや友だちとの付き合い…人と関わりながら考えることも増え始める時期です。そんな時期のみんなとぶつかってその度に私も考えて、もっとこうなったら最高なのにどう伝えたら良いのかと悩むことも多かったです。みんなの良いところを知れば知るほど、悪いところを良いところに変えられないかと考えながら活動してきたことに彼らは気づいているでしょうか（笑）。
“自分の可能性”をテーマに約1年活動し、新しい自分の発見や成長が一人ひとりにあれば私はそれだけで満足です。私も考えることや悩むことがたくさん。でもみんなと活動して戦い気づき考えこれからも成長し続けたいと思います。ピーかな(大阪市立大学4回生)

小学生が サプライズダンスで登場！



体当たりの姿勢はちゃんと子ども達に響いています！



子どもセンターあさひ行事カレンダー 2・3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 オープンスペース	3	4
5 わくわく 子どもキッチン	6 休館日	7	8	9 リラミック	10	11 歌舞伎「牛若丸」 開演15:00
12 休館日	13 休館日	14	15 3 リラミック	16 リラミック	17	18
19	20 休館日	21	22 15:30~16:00 読み聞かせ(旭図書館)	23 オープンスペース	24	25 オープンスペース
26 寺子屋	27 休館日	28	29	30	31	4/1
2 休館日	3 休館日	4	5	6 リラミック	7	8 リラミック
9 寺子屋	10 休館日	11	12 4 リラミック	13	14	15
16 わくわく 子どもキッチン	17 休館日	18	19 リラミック	20 リラミック	21	22
23 休館日	24 休館日	25	26 15:30~16:00 読み聞かせ(旭図書館)	27	28	29

会員限定体験行事 (月1回)

保護者同伴 / 一般: お試し参加 1回 OK



わくわく子どもキッチン

対象: 未就学児 (2才~)



こねる・まぜる・
味わう・あらう・・・
2才からできる
ことはいっぱい!
感動をみんなでつくる
子どもが主人公の台所

3/5 (日) カップちらしずし

4/16 (日) 春野菜ぎょうざ

10:00~15:00 参加費: 1人 500円 (軽食付)



寺子屋

対象: 小・中学生
10:00~15:00



キャンプや職人さん
から学ぶものづくり
を通して 相手を知り
自分がかかっていく
ことができる仲間を
めざします!

3/26 (日)・4/9 (日) おまつり shopの準備

参加費: 子ども 600円・大人 400円

0才~3才
おやこ向け
リラミック
~リラクゼーションリトミック~

第2土曜日 3月お休み 4/8 10:30~12:00

第2・3木曜日 3/9・3/16・4/6・4/20 第1・3木曜日

自由に音楽にあわせて リラックスしよう!

前半45分程の
リラミック後
14:00まで
フリータイム
(お弁当持参 OK)

参加費: 会員無料 一般 親子一組 300円

講師: リトミック研究センター認定指導者



誰でも
遊びに
来てね
オープンスペース

10:30~14:00 参加費無料

好きなおもちゃであそんでね!

絵本もたくさんあるよ! (お弁当持参 OK)

第4土曜日 3/25

第1・4木曜日 3/2・3/23

○プチ企画○
10:30~12:00
工作など
材料費 100円



おやこカフェ
リラミック
オープンスペースの
ある土曜日にオープン!
(3/25・4/8 12時~)
おにぎりプレート 300円
(ごはん+おかず1品 減農薬米使用)

第3回 みんなのおまつり

4月30日 (日) 11:00~15:00

会場: 大阪市立旭区民センター

あそびコーナー スーパーボールすくいなど

たべものコーナー
焼そば・からあげ
パン・コーヒー
和菓子など



ハンドメイドショップ/ワークショップ

ステージライブ
ダンス・演奏
ジャグリングなど



ご入会を! 子どもの頃に体感した感動は一生もの!
子ども期の豊かな経験は、社会に出て困難にぶつかった時に乗り越える力にもなります。子どもセンターあさひでは、生の舞台鑑賞や自然体験・ほんまものの体験を通して、異年齢の仲間の中で、子ども達の生きる力をのびします。ママさんパパさん、子育て仲間をふやしませんか? 子どもの笑顔をうみ出す活動を一緒に作りましょう

会員になると... 舞台鑑賞に無料で参加/会員限定行事に参加できます!

	月会費(月払いの場合)	年会費(年払いの場合)	入会金
幼児 (3才~)	600円	7,200円	500円
小学生~中・高校生・ユース(大学生・青年)	1,000円	12,000円	500円
大人	1,200円	12,000円	500円

*何月からでも入会できます (最低4ヶ月は継続して下さい) お子さんは保護者の方とご入会下さい

